

～議員と話してみよう～小金井市議会出前授業@電機大高校

5月25日、東京電機大学高等学校において、生徒会主催の意見交換会が放課後の催しとして実施されました。小金井市議会は、出前授業として関わらせていただきました。催しには、一般の生徒を合わせて15名の高校生が参加し活発な議論が交わされました。

生徒会との2度の事前打ち合わせでは、生徒会選挙の投票率が低いこと、生徒会への関心や期待が薄いこと、校則を変えたくてもなかなか変わらないなどの悩みを聞かせてもらい、事前アンケートや意見交換では、生徒会の関心を高めるための設問やテーマを取り上げました。



当日は、議会の説明、議員Q&A、事前アンケート評価の報告後、生徒さんが3～4人と議員が2～3人ずつ入るテーマ別のテーブルに分かれてグループトークを行い、最後に各テーブルで話し合ったことを発表してもらいました。

印象的だったのは、議員Q&Aの自由質疑の際、活発な質問が多かったこと、各テーブルでも話が盛り上がりなかなかテーブルトークが終わらず、終了後も、各議員との自由な意見交換が活発に交わされていたことです。

生徒さんからは、事前アンケートで生徒会以外の生徒の声を聴くことができよかったという感想や、議会ではどうやって合意形成をしていくのかなど、熱心な質問もありました。

今回の意見交換会は、生徒会や市議会に対する一般の生徒・市民の関心の低さ、という共通の課題があったこともあり、双方にとって大きな刺激となり、それぞれの今後の運営の参考になる良い機会となりました。



先進事例を視察しました 今後の政策提案に活かしてまいります



報告書はこちらから

総務企画委員会

消防団の先進的な取組について／栃木県鹿沼市

【目的】 消防団への理解促進に向けた広報活動、加入促進に向けた取組等、団員確保への効果的施策考察のため

【概要】 鹿沼市は、「消防団地域防災力充実強化ビジョン」に基づき、消防団の存在意義や団員の活躍についての市民の理解促進を目指し、以下の取組を実施しています。



消防団の役割、やりがいや伝わる広報（各分団SNS、ケーブルテレビや機関紙等の広報媒体の活用）／地元企業との連携協定による団員募集やステッカー等作成／「消防団協力事業所表示制度」による事業所被用者の入団促進／「消防団サポート店認定」による消防団員家族への割引等優遇措置／女性団員による保育園・幼稚園や小学校へ防災教室／消防フェスタ開催

【その他の視察】 地域経済の活性化やキャッシュレス決済の推進へ、スマートフォンアプリを使った電子地域通貨「アクアコイン」や行政ポイント制度の先進的な取組を実施する木更津市を視察しました。

厚生文教委員会

地域生活支援拠点の整備（多機能拠点整備型）について／兵庫県西宮市

【目的・概要】 多機能拠点整備型の運営方法を参考にするため、障がい者の自立に向けた宿泊施設を設置し成果を上げている、西宮市社会福祉協議会が運営する生活支援拠点「地域共生館ふれぼの」を視察しました。施設は障がい者のみならず、高齢者、子どもも触れ合う居場所が同居し、多世代が交流できる場ともなっていたことも特徴でした。地域生活と障がい者支援の全体像の理解と合意形成に加え、当事者達の意見や希望の把握方法についても確認できました。



子育て応援券について／兵庫県相生市

【目的・概要】 定住・子育て支援事業に「子育て応援券」を導入し、3歳未満の子どもを持つ家庭に出生後3年間、有料の子育て支援サービスに利用できる「応援券（500円×20枚×2セット）20,000円」を支給しています。利用範囲は、子どもを預かるサービス、保護者を支援するサービス、子どもの健康保持や子育て家庭を支援するサービス等72業者に渡ります。施策の導入経緯や運用状況、利用者の声の把握、今後の事業展開について視察しました。

建設環境委員会

「地域環境権」と地域公共再生可能エネルギー活用事業について／長野県飯田市

【目的】 飯田市は、市民や公共団体が再生可能エネルギー資源を優先活用し、その利益を地域づくりに活かす仕組みを構築しました。今回この取組について学び、小金井市における循環型社会の形成及び温室効果ガス削減の取組に役立てることを目的としました。

【概要】 再生可能エネルギー資源と地域の結び付きを活用して、活力ある地域づくりを推進するために「地域環境権条例」を制定。再生可能エネルギーによる収益を市民の総有財産とし、市民や公共的団体は、自らが地域づくりをする権利「地域環境権」を有しています。行政は、市民や公共的団体が行う地域づくりを「地域公共再生可能エネルギー活用事業」として位置付けて、事業の信用補完や基金融資等で支援し、市民や公共的団体と行政の役割を明確化しています。



【その他の視察】 飯田市では「環境モデル都市」についても視察を行ったほか、「脱炭素先行地域」について岡崎市を、「地域公共交通計画」について多摩市を視察しました。

議会運営委員会

議会DX（ICT）について／茨城県取手市

【目的】 現在協議中の議会改革調査事項「議会機能の充実」におけるタブレットPC導入やオンライン委員会の先進事例を学び、今後の議会活動の参考とします。

【概要】 ★タブレット導入について
①導入した背景や経緯、市議会での活用事例
②クラウド書棚機能によるペーパーレス化やオプション機能による採決システム
③デモテック戦略協定や音声テック関連技術連携協定など官民学連携
★オンライン委員会について



①導入した背景や経緯、市議会での活用事例
②条例や会議規則、申し合わせなど共通認識を取り決め
③360度カメラを活用したオンライン配信
④導入時や初当選議員への端末ソフトの取扱研修
⑤中学生との協働事業、市民との意見交換会など議会外会議での活用

【その他の視察】 議会基本条例に基づいた議会評価について会津若松市議会を視察しました。

原稿は議員が作成しています

次の定例会は令和6年9月2日(月)開会予定です。